

# ぼっけさん

224 赤ちゃん



## 今月の表紙

『色鮮やかな雛飾りをご覧あれ』

あすばる大崎の一角に吊るし雛と飾り雛が飾られています。これは、龍相いさ子さん(後迫)が中心となり、おおさきグリーン・ツーリズム推進協議会の女性会員12名で3か月間かけて製作されました。

2月2日から4月15日まで飾られますので、美しい雛飾りをお楽しみください。

## 薩摩郷句 兼題『美人』

肥えむくつ 昔の美人の影も無し

(唱) 焦がれた女が どしたこつかよ 上窪小絵

美人のレジ 男客どが 列つづく

(唱) 余計な品物どん 沢山買ちよつ 北村虎王

美人が仇 あげな男い ひつかかつ

(唱) 飲む打つ買うの がんたれじやつた 西ノ園ひらり

美人の酌き 下戸も覚えし 盃くば出つ

(唱) 朝あ二日酔 女房けな叱られつ 二見愚楽満

美人な得 頭も良かるそな 態い見えつ

(唱) 語らじ居れば 丸で秀才 満右うらら

## 大崎短歌会 兼題『人』

栄光は 走者十人のみならず

切碓琢磨の 仲間ありてこそ 上南紀子

人と言ふ 字は支へ合ふ 形として

教へてくれし 母の齡越ゆ 大和てるみ

孕寿まで 生かされ生きて 人人の

笑顔にまみゆる この幸せを 中崎ハナエ

いつだつて にこにこ顔の ご夫婦の

お人柄思ふ うちに眠りぬ 原田葉子

集落の 人賑やかに 溝澄う

植田にそそぐ水暖かし 長重悦子

## 大崎俳句会

西郷の語り継がれし手毬唄

春田昌子

東の間の冬虹山の向ふより

宮下のし

そば畑の色づき絵模様籠まで

三浦倫子

掃き終へし庭に落葉又しきり

折田スズ

静けさが恐き様なり小雨時雨

坂元つる子

束の間の庭木に止まる鶴かな

桑原正樹

大銀杏を下に眺むる高速路

宮脇洋子

## 人権啓発シリーズ

### ～インターネット等による人権侵害～

【顔が見えない言葉の世界、

だからこそ必要なルールとモラル】

パソコンだけでなくスマートフォンやタブレットなど、今や私たちは簡単にインターネットの世界にアクセスができるようになりました。確かに便利ですが、使い方を間違えると人を傷つけてしまったり、情報が悪用されたり、犯罪に巻き込まれることもあります。相手が見えないからこそ、ルールを守り、モラルをもって使うことが大切です。